

## 視点4 食品の安心・安全

重点項目：食品の安全性の情報提供

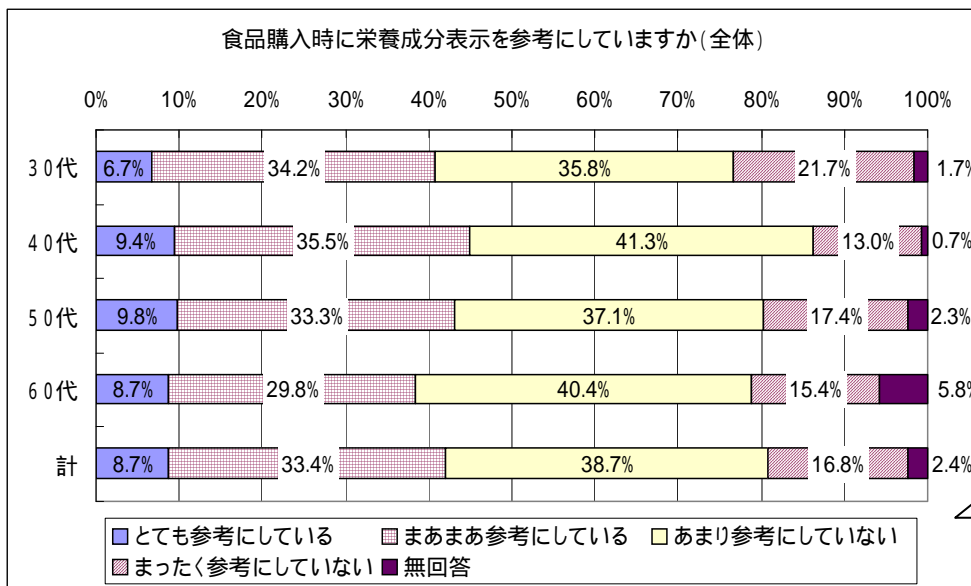


食品の安全性に関する基礎的知識を持っている人の状況

食品を買う時に栄養成分表示（カロリー等）を参考にしている人

県の現状値（H17）	町の現状値（H19）
37.5%	42.1%（男性31.2%・女性51.9%）

（平成19年度大和町健康意識調査結果より）



国（H19）  
 男性：18%  
 女性：40.4%  
 県（H17）  
 37.5%

とても・まあまあ参考に  
 している42.1%

「とても参考をしている」、「まあまあ参考をしている」と答えた人は42.1%であり参考にしていない人が55.5%と多い。

年代別では、「とても・まあまあ参考にしている」と答えた人は40代が44.9%と最も高く、ついで50代%、30代、60代である。

「とても・まあまあ参考にしている」と答えた人は男性で31.2%、女性で51.9%と女性が参考にしている人は5割を超えている。

性別と年齢で見ると、最も多かったのは、50代女性で56.5%、40代女性で52.7%。最も少なかったのは60代男性で25%、50代男性で28.5%である。

消費生活養成講座修了生数

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
受講生(延べ)	136名	143名	125名	167名	207名	200名	140名